

チユプカの 森から

34号

チユプカはアイヌ語で「東」
「東」といえば、根釧東部森林管理署だよ

【今月のお便り】（神成）

8月11日（月）晴「山の日」
山の日が制定されたのは2016年と比較的新しく、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」とされています。
4月に引越してきて、残雪の武佐岳をはじめとする連山の美しさが目に映り、今は、天気により毎日見え隠れするこの連山の様子を気にしながら出勤しています。これからの四季折々の山の表情の移り変わりを楽しみにしつつ、これからも様々な形で山に親しみをもっていきたいと思っています。



【水・キラリ】



8月3日（日）に第27回標津町民祭り「水・キラリ」が開催されました。ずらりと屋台が並び、多くのお客様さんで会場は大賑わいでした。夕方にはお待ちかねの曳山巡行！伝承・翔略・大漁・繁盛の4台の山車を掛け声と共に曳き回します。当署からは署長以下旗持ち、曳き手、踊り手として7名が参加しました。
最後は花火が上がリ、空高く水を噴き上げる水柱の儀と共に閉会です。
町の一員として、務めを果たすことができ嬉しく思います。

【空中撮影】

8月1日（金曜日）



施業前

生産事業では、積極的にドローンなどの先端技術を利用しています。今月は、施業前と施業後の林況を比較するためにドローンを用いた空中撮影を行いました。写真に位置情報がのるので、同じ場所で写真を撮れるのがありがたいです。
地上からでもわかりますが、上から林内を見ると木が列になって育っているのがよくわかります。

毎年8月に行っている野鼠生息数調査を、今年度も実施しました。

この調査は、植えた苗木を食害する鼠の数を把握し、効果的な防除を行うために実施しており、数十年にわたってデータを蓄積しています。

一度始めると3日又は4日は継続して調査をしなくてはいけなく、今年は大雨のため濡れ鼠の様相でトランプを交換しました。

【野鼠調査】

8月4～7日



【チユプカ再開 1周年】

8月29日（金曜日）



令和6年8月から、しばらく滞っていた「チユプカの森から」の発刊を再開し、今月で1年が経ちました。
当署のリアルな活動風景を他署や外部に周知する目的で再開した広報誌は、この1年で読破した職員が現れたり、楽しみにしている、と嬉しい反応もいただくことができました。
とても励みになります。毎月楽しみにしてください。